

私たちの更生支援の働きが 週刊SPA!に掲載されました!

元ヤクザ、覚醒剤密売人、遊郭の女将…… 彼らが救いを求める元ヤクザ牧師

28

歳までヤクザとして過ごし、敬虔なクリスチヤンだった父親が死の床でも息子を案じて祈りをささげる姿を見て悔い改め、牧師に転身した金沢泰裕さん。現在は元ヤクザ、薬物依存者、非行少年らを救う立場に変わった。

「しかし、彼らはほぼ全員が懲役経験者という元アウトローなのだ。聖書を学ぶことで価値観を変える」

性(54歳)も元ヤクザである。「ヤメたきっかけは抗争事件で鉄砲玉になれと言われ、いややなあと思って道具持ってウロウロしているうちに、指詰めな事務所へ帰られへんようになりまして。指詰めてカタギに戻ったんですよ」

母親には首に包丁を突き付けられ、学校でもいじめられ、小6で援助交際を始めた。中2で妊娠して、子供を1人産みました。それから薬物に狂って、薬物を買うために年齢をこまかして風俗で働き始めたんです。身も心もボロボロになって、警察に保護されたときは骨と皮だけでした」

「今は勉強して牧師を目指しています。キリストによって救われたというリアリティが強いから、それを伝道したいんです」



薬物中毒者、社会復帰した元犯罪者、子供の非行に悩む親たちと金沢さんは、真正面から向き合う

その活動の一環として行われている信者宅での勉強会に参加させてもらった。賛美歌から始まり、聖書の教えに基づき、一週間の反省や感謝をする様子は、ほかのクリスチャンの集まりと何も変わらな

「私は人生の半分を刑務所で過ごしましたからね」と言うのは、最年長の元ヤクザの男性(67歳)だ。「デートクラブを乗っ取ったこと」がありましてね。拳銃で弾いたつたら、経営者がけえへんようになつて。デート嬢は15、16人おつたし、ええシノギになりましたよ」

「私は小学生の頃、精神障害者の」

「それが18歳のとき。その後、病院で地獄のような2年間を過ごし、金沢さんが牧師をしている大阪弟子会に誘われるようにして転がり込んで来た」

「35歳で覚醒剤取締法違反で逮捕



額田さんが当時の薬物入手の話をしていて、元密売人の信者から「そんときオレに言ってくれれば、安く卸してやったのに」という声が上がって一同爆笑。こうして話の会話がほのぼのとした雰囲気のなかでやり取りされ、記者は思わず噴き出してしまった。

トの教えを学ぶことで正しいこととは何かを学びます。それは、今までの自分と向き合い、正しい道を歩むことに繋がるのです」

「もう二度とアウトローの生活には戻りたくない」ということだ。

一流企業や専門職にも及び寄る「ゼブラ化現象」

SPA! 526号

人生小先輩が9割

元ヤクザ、覚醒剤密売人、遊郭の女将たちの更生への道!

苦しみに会ったことは、私にとって幸いでした。私はそれで神のおきてを学びました。

【旧約聖書 詩篇一一九篇七一節】



【私たちの更生支援の働きについて】

『元は真っ白であった人間が罪を犯して罪人になるのではなく、人間は生まれもって罪の性質を持っているので罪を犯すのだ』と聖書は教えています。ですから一度、罪の道に迷い込んだらなかなか抜け出せなくなってしまうのです。特に薬物依存の問題は医療の力だけでは根本的な解決には至りません。

私たち「NPO法人更生支援施設リバイブ・ハウス」はヤクザの世界から回心して牧師となった金沢泰裕が牧会するプロテスタントの教会を母体とした自助グループとして活動しています。また専任スタッフの多くも罪を経験して立ち直った者たちです。別にキリスト教に興味がなくとも、いま信じていなくても心配ありません。違法薬物や反社活動などの犯罪行為から更生したいと願いながら、自分の力だけで果たせず悩んでおられるなら、どうぞ私たちにご連絡下さい。無料で相談とカウンセリングを実施いたします。ご相談のうえ更生寮に入寮することも出来ます。また身内の方の犯罪行為に悩んでおられるご家族への支援も行なっております。

- 相談やカウンセリングなど無料で実施!
- 裁判での情状支援も無料!
- 更生寮も完備しています!
- その他、生活でお困りのことも何でもご相談ください!

Revive House
Change your mind, Change your life!

特定非営利活動法人 更生支援施設リバイブ・ハウス
〒542-0072 大阪市中央区高津1-3-6 JDCビル 3階
Tel.06-6191-6701 Fax.06-6191-6702
Email dc24osaka@yahoo.co.jp